

決議事項要約
ライオンズクラブ国際財団
LCIF 理事会
オンライン会議
米国イリノイ州オークブルック
2020年8月12日～20日

1. 2021年7月1日を発効日として、ライオンズクエスト諮問委員会の再構成を承認。ワーキンググループは、LCIF 理事会メンバーの中から LCIF 理事長の任命を受けた者で構成される。
2. ライオンズクエスト・コミュニティパートナーシップ交付金プログラム拡大の継続に向け、300,000 ドルの一括交付金を承認。

監査委員会

1. 次について内部監査より最新報告を受けた：未完了の監査対象事項と完了した監査対象事項、監査計画の進捗状況、リスク評価および監査計画策定、プロジェクトへの取り組み。
2. 交付金コンプライアンスに関する概要説明を受けた。

開発委員会

1. 総額1億6,030万ドルに及ぶ現金および誓約のLCIF資金獲得結果（監査前）を確認した。これは、2021年6月30日の目標額2億2,350万ドルの72%を示すもの。
2. 2022年7月1日を発効日として、LCIF運営方針書を改正し、LCIF理事長メダル受賞基準を改定。これにより、メダルを受賞するためには、地区が基準を満たした年度に、受賞者自身も最低50ドルの個人寄付をしていなければならない。（別紙D - 「表彰の形式」）
3. LCIF運営方針書を改正し、複合地区および地区LCIFコーディネーターの任期と任命は、地域や状況に応じて異なる場合がある旨の文言を加えた。（第I章 - 「体制」、第F項「LCIFボランティア構造」）

財務委員会

1. 大型資金獲得キャンペーン総予算を 3,435,839 ドル増額することを承認。これには、前年度のコスト削減分 2,953,327 ドルも計上されている。
2. LCIF 運営方針書を以下のように改正。
 - インドの財務代表の氏名を削除。後任は後日任命される
 - 理事会と諮問委員会のために予算作成と確認のプロセスを明確化（第2章 - 「運営」、第H項「財務計画」）
3. 財団の投資ポートフォリオの最近の運用実績について最新報告を受けた。
4. 2019～2020年度の収支に関する暫定結果を確認した。

マーケティング委員会

1. プログラム委員会との合同会議で、交付金事業宣伝において交付金受給者を支援するためのツールキットを確認した。

2. 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）をめぐりコミュニケーションを含む、各種マーケティングプログラムおよびキャンペーン、視力ファースト30周年記念PR計画、メルビン・ジョーンズ生誕記念コンテスト、ビデオ制作、デジタル/ソーシャルメディア戦略に関する最新報告を受けた。
3. 協会のマーケティング担当職員を交えた会議で、ライオンズ以外を対象にしたマーケティング活動を拡大し、テクノロジーを通じてコミュニケーションの増加を図ることについて話し合った。

プログラム委員会

1. 2,893,861 ドルに及ぶ 35 件の人道支援マッチング交付金、糖尿病交付金、食料支援交付金、小児がん交付金を承認。
2. 2 件の交付金申請を保留。
3. 1 件の交付金申請を却下。
4. ウガンダ、マラウイ、ボツワナのグローバル HOPE センター・オブ・エクセレンスにおいて 2020～2021 年度にインフラ整備を行うために、100 万ドルの交付金を承認。
5. LCIF-スペシャルオリンピックス「ミッションインクルージョン」パートナーシップの 3 年目 2020～2021 年度における活動用に、1,774,200 ドルの交付金を承認。
6. SF1729/UND および SF1930/132 に関する監査の結論への対応として 132 地区（北マケドニア共和国）が法的措置に着手する期限を 2020 年 11 月 30 日まで延長することを承認。